



# 新見労働基準監督署からのお願い

## 職場での転倒災害が増加しています

近年、全国的に転倒災害は増加傾向にあり、令和3年の速報値は、前年同期比で約3割増と大きく増加しています。その約6割が休業1か月以上であり、特に女性の高齢者で多く発生しています。

転倒災害の防止は、女性や高齢者が活躍できる社会の実現や生産性向上などの観点からも、たいへん重要な課題です。

下記のチェックリストを活用した点検の実施など、転倒災害防止の取り組みをお願いします。

### あなたの職場は大丈夫？

### 転倒の危険をチェックしてみましょう

チェック項目		
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	
3	通路や階段を安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	
4	靴は、すべりにくくちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	
5	転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	
6	段差のある箇所や滑りやすい場所などに、注意を促す標識をつけていませんか	
7	ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか	
8	ストレッチや転倒予防のための運動を取り入れていますか	
9	転倒を予防するための教育を行っていますか	

## 転倒原因

転倒災害は、大きく3種類に分けられます。皆さまの職場にも似たような危険はありませんか？



## 転倒予防

転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり、作業効率も上がります。

### ① 作業場所の 整理整頓



### ② 作業場所の 清掃



### ③ 毎日の 運動



3つの転倒予防（整理整頓、清掃、運動）を行って転倒による労働災害を減らしましょう。

また、リーフレットの「チェックリスト」を用いて、転倒の危険性を確認し、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、見える化のステッカーを貼るなど、転倒災害防止に努めてください。

## STOP！転倒災害プロジェクト

厚生労働省と労働災害防止団体は、労働災害のうちで最も件数が多い「転倒災害」を減少させるため、「STOP！転倒災害プロジェクト」を推進しています。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！

「STOP！転倒災害プロジェクト」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html>

